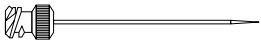
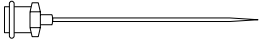
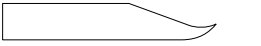
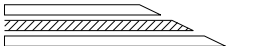
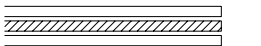


■ ハミルトンマイクロシリンジ 2-432-01.03 ~ 06

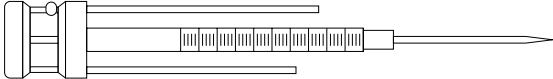
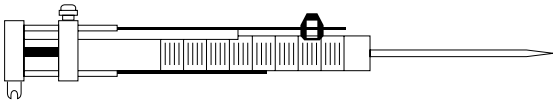
■ 針接続部

N(固定針)	ガラスバレルの中央に、0点に正確に一致する深さまで穴を開け、針を接着したシリンジです。 50 以上で使用できません。
LTN(固定針)	1750 ~ 1010の固定針型です。針をしっかりと固定するため、ルアーチップ型シリンジ本体に針を接着したタイプです。 50 以上で使用できません。
RN(交換針)	0点に正確にシールする交換針と一体になったシリンジです。分解し加熱滅菌処理ができます。
KH(ナレーレッド)	7000シリーズにしかありません。シリンジ本体に取り外しできるメーラールアーハブが取り付けられています。 シール用のフェラルにより交換針がシールされます。
LT(ルアーチップ)	摺りガラスのテーパのついたルアーからなり、CTFEハブ付ハイポダーミック針を確実にシール接続します。 メタルハブ付ハイポダーミック針は使用できません。分解し加熱滅菌処理ができます。
TLL(ルアーロック)	1700シリーズと1000シリーズにしかありません。一般的なラボ用として、また、自動希釈装置や、自動分注器にも使われています。 分解し加熱滅菌処理ができます。

■ 針先形状

KF CTFEハブ付交換針		ルアーロック・ルアーチップ型シリンジに使用できます。
N メタルハブ付交換針		ルアーロック型シリンジに使用できます。ルアーチップ型シリンジには使用できません。 (確実なシールができない為です。)
RN リムーバブルニードル		全てのRN型シリンジに使用できます。但し、接続部には5 ~ 100 μ l 用と250 μ l ~ 10ml用の2種類があります。
PT-2		セプタムを刺し通す場合このポイントスタイルをお薦めします。針は22カットしており、針の詰まりを防ぐ 為先端にわずかな反りをもたせています。
PT-3		レオダイン、ウォーターズなどHPLCインジェクターへのサンプルの注入に適します。また、針先は90 カッ トになっていますので、液体の分注にも利用できます。
PT-5		横穴式で針の詰まりが問題になる場合などに使用します。通常より厚いセプタムや、薄いプラスチック、ビ ニール等に刺す場合に適します。
KH PT-2		針は22 カットです。針先端までブランジャーワイヤーが通っています。シリンジ購入時はブランジャーワイ ヤーも同様のカットがされていますが、交換する場合ブランジャーワイヤーは90 となります。
KH PT-3		針は90 °カットです。針先までブランジャーワイヤーが通っており、リークの無いシリンジです。

■ シリンジ形状

固定針型 N ガイド付 WG 	ルアーチップタイプ固定針型 LTN 
固定針型 N チャニアダプター付 CH 	ルアーチップタイプ固定針型 LTN 横穴針型 PT-5 
固定針型 N 標準型 	ルアーチップ型 LT 標準型 
固定針型 N 横穴針型 PT-5 	ルアーロック型 TLL 標準型 
リムーバブルニードル型 RN 標準型 